

平成20年度図書館情報メディア研究科プロジェクト研究 研究成果報告書

種 目	プロジェクト研究	萌芽研究	研究代表者 氏 名	佐藤 哲司
研究課題	知識写像のためのテキスト表現の印象評価に関する研究			
研究組織（研究代表者及び研究分担者）				
氏 名	所属研究機関・部 局・職	現在の専門	役割分担	
佐藤 哲司	図書館情報メディア研究科・教授	データ工学	研究統括. 研究推進など全て	
研究目的				
<p>圧倒的に大量のテキスト情報がメールやブログなどで創出されているが、情報洪水・情報爆発と言われるように、十分に活用できているとは言えない現状がある。また、ブログの炎上や言葉尻を捉えた「いさかい」が増えているのも事実である。</p> <p>本研究では、評判情報などの膨大な記事を利用者が活用し易くなるように分類・編集する方法の確立、および、利用者が受け入れやすい文書表現に変換(知識写像という)するための基礎データを収集することを目的とする。</p>				
研究成果				
<p>ホテルの宿泊客が投稿する評判情報は、フロントの対応の善し悪しや客室、バス・トイレなどホテルに関する多様な評価視点について書かれている。そこで、評判記事が対象としている評価視点を抽出する手法を考案し、抽出された評価視点を商品やサービスの説明ページを用いて整理・体系化し、評価視点ごとに閲覧できるシステムを提案した。新たに商品やサービスを購入しようとする利用者は、自分が気になる観点に関係する評判記事だけを選択的に閲覧でき、また、商品・サービスの提供者は、どの部分が評判情報の対象となっているのかを容易に把握できる。</p> <p>一方、個々の文章に着目すると、文章表現の格調や専門性の高さは、当該文書に出現する語彙の親密度(その語彙をどの程度の人が知っているか、使えるかを表す一般的な尺度)に依存すると考えられる。そこで、1986年、1986年、2006年の20年間を隔てた新聞記事で使用されている語彙の親密度を統計評価した。また、Web上の質問回答サイトにおける質問と回答、特にベスト回答との間の親密度の統計的な差異を明らかにし、知識写像のための基礎データを収集した。</p>				
代表的な研究発表・特許等の成果一覧、特記事項等				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・瀬藤 亮, 佐藤哲司: 商品説明ページを用いた評価視点別評判情報提示システム, 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会 他共催, 第1回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM2009), C6-5, (Mar. 2009).</li> <li>・岡田仁之, 島田 諭, 福原知宏, 佐藤哲司: Webコンテンツの文章表現に関する一検討—単語親密度を用いた文章の親密度評価—, 電子情報通信学会データ工学研究専門委員会 他共催, 第1回データ工学と情報マネジメントに関するフォーラム (DEIM2009), C5-4, (Mar. 2009).</li> </ul>				